



2024.5 理事会



2024.6 ガイダンス



2024.6 面接風景

KIZUNA vol.34

contents

- ② 新奨学生紹介
- ③ 卒業生一覧
- ③ 採用状況
- ③ 奨学生!ナウ!Now!今!
- ④ 研究助成一覧
- ④ 役員会・役員一覧

プロをめざして



学校法人 聖マリアンナ医科大学 理事長
公益財団法人
戸田育英財団理事

明石 勝也

ブラックジャックという天才外科医のお話は皆さんご存知でしょう。彼の登場は私の世代とはほんの少しずれていたのですが、私自身が彼に憧れたことはありませんが「プロ」という存在のカッコよさは、私自身が思い描き目指していたスタイルそのものでした。

医者は医学部を卒業して国家試験に合格すれば医師免許証が交付され、誰もが有資格者になりますが、「プロ」への道は本当はそこから始まります。医師として進む道によっては、途中でいくつかの「プロ」的認定が得られるチェックポイントがありますが、自らが納得できる実力がその時点で皆に備わるわけではありません。本当の「プロ」を名乗る基準はあくまで自分自身の胸の内にあるものだからです。

医師に限らず、全ての職種、分野、領域で「プロ」を目指すには、オーソドックスな経験と学習、修練、知識・技術の獲得といった縦に積み上げる努力だけが重要と思われがちですが、実はいつでもキョロキョロする好奇心もとても大切です。自分を取り巻く人々や環境、あらゆるものに関心を持って接していると、思わぬ時に「プロ」への近道に気づいたりするものです。

どの道を行っても「プロ」はカッコよいのです。イケてるのであります。そしてカッコよい「プロ」はいつしか「カッコよいおとな」になるのです。少なくとも自分ではそう思えるようになるのです。

みなさんも「プロ」を目指して頑張ってください。応援しています。

新奨学生紹介 / 30代からの将来の夢



	氏名	学校・学部・専攻	年
1		青山学院大学 文学部英米文学科	1
		国際ビジネスコンサルタントになる夢があり、留学やインターンシップを通じて経験を積み、夢に近づきたい。	
2		芝浦工業大学 デザイン工学部デザイン工学科	2
		長崎の人が地元を好きになり、安心して生活ができるデザインの仕事に携わりたいです。	
3		聖マリアンナ医科大学 医学部	2
		臨床現場だけでなく、研究にも取り組み医師として生涯学習を大切にし、医学の発展に貢献していきたい。	
4		東海大学 工学部医工学科	2
		臨床工学士の国家試験に合格し、小さな子供の命を救うために小児専門病院に就職したいと考えています。	
5		東京大学 教養学部文科Ⅰ類	1
		法科大学院に進学して、人のことを守ることのできる弁護士として働きたいと考えています。	
6		東京大学 教養学部理科Ⅱ類	1
		ある課題を追求しての研究職で生命化学、生物化学など未解明で、生命に関する研究で社会の役に立ちたい。	
7		東京音楽大学 音楽学部器楽専攻フルート	2
		芸術支援のため、国家公務員になり文化庁に勤め、芸術振興に身を尽くしたいと思っています。	
8		東洋大学 文学部教育学科	2
		中学校の社会科の教員になり、子供たちの人生設計に携わること。教員免許状取得に向け計画的な履修中です。	
9		明治大学 法学部法律学科	1
		この作文に出会ったことで将来についてより深く考えるきっかけとなり、広い視野を持った人物になっていきたい。	
10		立教大学 現代心理学部心理学科	1
		臨床心理士、公認心理師の資格を取得し、産業心理カウンセラーの後、スクールカウンセラーに挑戦していきたい。	
11		早稲田大学 文化構想学部	1
		二十代で培った経験を活かして、文化芸術の発展と地域の発展に寄与していきたいと考えています。	
12		早稲田大学 文学部	1
		外国で暮らしたいと思っています。地道な努力を重ねて一歩ずつ前へ進んでいきたいと思っています。	

	氏名	学校・学部・専攻	年
13		同志社大学 商学部商学科	1
		一つ目は学び続ける姿勢、社会に必要とされる人材になる事、二つ目は家庭を築き子供に寄り添う母親になる事。	
14		同志社大学 商学部商学科	1
		エンジニアとして起業し、独自のアプリ開発、管理、ITに関するコンサル等を主な事業にしたいと考えています。	
15		立命館大学 理工学部環境都市工学科	2
		理想の一つ目は行政機関に就職しインフラの再整備二つ目はインフラ系の企業に就職しPJのリーダーに就くこと。	
16		京都大学 工学部理化学科	1
		環境問題の解決に研究者として関わっていくこと、環境問題にふさわしい思考を備え、中心的な役割を担う。	
17		筑波大学 情報学群知識情報・図書館学類	2
		デジタル庁、厚労省、又はDXに携わる企業に勤務し情報システムの整備の指針を主導できる人材になることです。	
18		中央大学 理工学部精密機械工学科	2
		音響機器に関わる仕事に就きたい。より身近により良い音楽環境を届けられる製品を作ることです。	
19		日本大学 理工学部まちづくり工学科	2
		地元徳島県の総合土木職に就き、地域の発展と安全を担うことです。橋梁の老朽化の問題の解決に貢献する。	
20		津田塾大学 学芸学部多文化・国際協力学科	1
		国際協力活動に従事し世界に貢献することが目標で、20代のうちに見聞を広め、様々な経験をし30代に備えたい。	
21		宇都宮大学 共同教育学部人文社会学科	2
		高校の社会科の教師になり、生徒の教科の指導に加えて、進路指導に関わりたいたいと考えています。	
22		和歌山大学 観光学部	1
		独立したインバウンドツアーガイドになり、自分で考えた観光ツアーを提供することです。	
23		北海道大学 大学院 情報科学院	院1
		アプリケーション提供者としてソフト開発に携わり、多くのユーザーが活用可能なシステム開発を行うこと。	
24		東京大学 大学院 工学系研究科	院1
		光ファイバーケーブルを利用し交通、社会分野に情報提供し、最先端の場所で働き、技術を届けていくこと。	

	氏名	学校・学部・専攻	年
25		東京大学 大学院 新領域創成科学研究科	院1
		研究経験や細胞機能学、合成生物学の背景を活かし藻類の可能性、持つ力を伸ばし社会問題を解決する。	
26		明治大学 大学院 文学研究科	博1
		大学に専任講師として着任し、教育学分野の大学教授になること。果てしない海の旅を続けていきたい。	

	氏名	学校・学部・専攻	年
27		京都大学 大学院 工学研究科材料化学専攻	院1
		①研究者としてキャリアの追求②産業領域の効率化、バックアップをする活動③日本全体に貢献すること。	
28		九州工業大学 大学院 宇宙システム工学科	院1
		世界で活躍し、航空宇宙工学で日本社会に貢献し、経験を後世に還元できるエンジニアになりたいです。	

2024今春卒業された奨学生の皆さんの進路

今後のご活躍をお祈りします! ホームページに「奨学生に贈る言葉」を掲載しています。

進路

進学 北海道大学大学院 東京大学大学院 東京音楽大学大学院 京都大学大学院 九州工業大学大学院 明治大学大学院後期博士課程 早稲田大学大学院後期博士課程	IT関連・コンサル EYストラテジー・アンドコンサルティング株式会社 株式会社アールナイン 日本IBM株式会社
官庁 府中市役所 愛知労働局	メーカー 株式会社イートアンドホールディングス 日産自動車株式会社 三菱電機株式会社 CBC株式会社 株式会社SCREENセミコンダクターソリューションズ
金融 株式会社京都銀行	出版 株式会社KPSホールディングス 株式会社マップガーデン 株式会社講談社
医療 JR東日本JR仙台病院	学校 渋谷区立上原中
旅行・人材サービス ANAX株式会社 株式会社リクルート	建設・設計 京和住設株式会社 株式会社三菱地所設計

卒業生名簿

氏名	学校名	氏名	学校名
...	北海道大学	...	筑波大学
...	青山学院大学	...	日本女子大学
...	青山学院大学	...	新潟大学
...	慶應義塾大学	...	九州工業大学
...	東海大学	...	中央大学
...	東京大学	...	慶應義塾大学大学院
...	東京音楽大学	...	芝浦工業大学大学院
...	東京農業大学	...	東京農業大学大学院
...	明治大学	...	明治大学大学院
...	明治大学	...	早稲田大学大学院
...	同志社大学	...	早稲田大学大学院
...	立命館大学	...	早稲田大学大学院
...	京都大学	...	早稲田大学大学院
...	筑波大学	...	同志社大学大学院

採用状況

奨学生採用人数の推移

	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
大学院生	6	3	9	2
大学生	22	19	22	23
高専・高校生	0	—	—	—
採用計	28	22	31	25
奨学生総数	86	90	89	93

2024年度 奨学生採用校一覧表 (順不同)

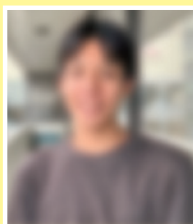
北海道大学	青山学院大学	芝浦工業大学	聖マリアンナ医科大学	東海大学	東京大学
東京音楽大学	東洋大学	明治大学	立教大学	早稲田大学	筑波大学
中央大学	日本大学	津田塾大学	京都大学	同志社大学	立命館大学
宇都宮大学	和歌山大学	九州工業大学			

奨学生! ナウ! Now! 今!

大学院入試に向けての取り組み

京都大学 経済学部3年

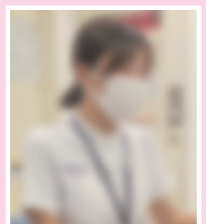
戸田育英財団の奨学生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。
私は京都大学経済学部で中国経済のゼミに所属し、主に改革開放以後の経済史を学んでいます。また、入学時より大学での学習と並行して中国語の勉強も継続してまいりました。昨年度にHSK(漢語水平考試)5級を取得いたしました。
私は現在3回生ですが、卒業後は大学院に進学し現代中国の政治史・経済史の研究をしたいと考えております。近年の国際政治環境の変化によって、経済だけでなく安全保障を含め様々な面でも中国との競争が激化しており、より重要性を増している分野であると考えます。今後は大学院の入試に向けての学習にも取り組んでまいります。
本年9月からは中国・吉林省長春にて約半年間の留学を予定しています。留学中には語学の能力をより向上させるとともに、実際に自分の目で中国社会の現状を観察し、大学院進学後の研究に活かせればと思っています。



臨床実習での学び

聖マリアンナ医科大学 医学部5年

戸田育英財団の奨学生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。
私自身は、今年の1月から臨床実習が始まり、8ヶ月が経過したところです。8ヶ月の間で、内科・外科・産婦人科・小児科での実習を行いました。内科的な疾患の病態生理や診断法、外科的な診療について学んできました。実際に患者さんと関わり、医療面接や診察をやらせていただく機会も多くありました。医学的な専門知識を身につけるだけでなく、患者さんや医療従事者の方とのコミュニケーションの大切さを実感しました。
来年の1月からは、これまでに学んだことを応用し、救命救急センターやマイナー科での実習を行います。今後の実習では、引き続き多くの知識を習得すること、さらに、コミュニケーション、チームワークを意識し、積極的に身につけることを目標に取り組んでいきたいと思っています。将来、世の中の役に立つ医師となるために、実りの多い臨床実習期間を過ごしていきます。



研究報告書・研究助成選考委員会

2023年度の研究報告書第11号を発刊しました。戸田育英財団は大学における建築学・土木工学に関する研究への助成を行うことによって学術研究の発展に寄与することを目的としています。2023年度は12課題、2024年度は8月5日に選考委員会を開催し、11課題に研究助成金が決定されました。



2024年度 研究助成金一覧表

1	芝浦工業大学	工学部 土木工学課程	准教授 岡田 佳子	都市空間の変換による多様な働き方促進が職業性ストレスの緩和およびワークライフ・バランス満足度の向上に及ぼす効果の検討
2	東海大学	建築都市学部 建築学科	准教授 田中 正史	版築工法を用いた土壁のひび割れ特性に関する研究
3	東京大学	大学院 工学系研究科 建築学専攻	准教授 榎藤 智之	解体/再構築のための建築構法・建築生産に関する研究
4	東京理科大学	工学部 建築学科	准教授 加藤 雅樹	予びずみ及び火災加熱を受けた鋼材の残存力学性能に関する研究
5	日本大学	理工学部 交通システム工学科	准教授 山中 光一	応用計測位置がMr試験の計測結果に及ぼす影響に関する研究
6	早稲田大学	理工学術院 創造理工学部 建築学科	教授 田中 智之	オープンスペースと建築が融合したデザイン手法の開発に関する研究
7	早稲田大学	理工学術院 国際理工学センター	教授 北野 尚宏	自動運転社会を見据えた都市づくりと開発途上国への政策的示唆に関する研究
8	京都大学	大学院 工学研究科	教授 荒木 慶一	台湾における歴史的鉄筋コンクリート造建物の保存活用戦略に関する調査研究
9	京都大学	工学研究科都市社会工学専攻	教授 杉浦 邦征	FRPとの複合化による木部材の曲げ性能向上に関する研究
10	京都大学	大学院 地球学堂	准教授 高井 敦史	地球温暖化が地盤材料の溶出ポテンシャルにもたらす影響の評価
11	立命館大学	政策科学部	准教授 山出 美弥	外湯巡り文化をもつ地域における歴史的景観保存に関する研究—若者ニーズに着目して—

理事会

決議日:令和6年5月15日

議案:①令和5年度決算書類承認の件 ②令和5年度事業報告承認の件 ③評議員会送付事項

評議員会

決議日:令和6年6月13日

議案:①令和5年度決算書類承認の件 ②令和5年度事業報告承認の件 ③評議員2名選任の件

寄付報告 (ご芳志に深く感謝し、奨学生の給付の為に有効活用致します)

月野木 昭彦氏(シンガポール在住) 2024.5.15 [金420,000円]

役員一覧

(順不同・敬称略)

理事	役職等
戸田 博子 理事長	大一殖産取締役
岡 敏朗 副理事長	元戸田建設専務執行役員
齋藤 佳郎 常務理事	元茨城県教育財団理事長
秋葉 邦彦 業務執行理事	戸田建設土木本部部長付
明石 勝也	聖マリアンナ医科大学理事長
畔柳 信雄	三菱UFJ銀行名誉顧問
田中 俊六	東海大学名誉教授
白井 克彦	早稲田大学名誉教授
高松 勝	日本高速道路保有・債務返済機構理事長

監事	役職等
原田 正周	林法律事務所
小山 慶子 (育英財団 OG)	有限責任監査法人トーマツ

評議員	役職等
富家 孝	ラ・クリイマ代表取締役・医師・ジャーナリスト
花田 力	京成電鉄相談役
久保庭啓一郎	日本経済新聞社社員
大久保 勉	元東京海上火災保険常務取締役
西谷 章	早稲田大学名誉教授
磯崎 功典	キリンホールディングス代表取締役会長CEO
加藤 弘之	エーザイ取締役
太田 哲夫	元戸田建設執行役員人事部長
羽田 正冲	戸田建設ビジネスイノベーション部長・大一殖産取締役

選考委員	役職等
秋草 史幸	奨学生選考委員長 元三菱UFJモルガンスタンレー証券社長
加藤 典子	奨学生選考委員 日本女子大学非常勤講師
大野 仁子	奨学生選考委員 司法書士
千葉 脩	研究助成選考委員長 元戸田建設技術研究所長
田中 俊六	研究助成選考委員 戸田育英財団理事・東海大学名誉教授
宗 長久	研究助成選考委員 元戸田道路社長
岡 敏朗	選考委員 戸田育英財団副理事長



イラスト 寺尾有里彩 (育英財団OG)

事務局だより

夏が終わり過ごしやすい季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。突然ですが、皆さんは『1万時間の法則』をご存じでしょうか?ある分野でスキルを磨いて一流として成功するには、1万時間もの練習・努力・学習が必要だと言われています。私は、資格取得のための勉強をしておりますが、社会人になってからまとまった学習時間を確保することが難しく、日々苦勞しております。皆さんは、日ごろから学業や研究に励んでおられるかと思いますが、学生の間に興味のある分野のスキルを"さらに"磨いておくことをお勧めします。

12月の交流会では、皆様とお話しできることを楽しみにしております。(森)

